

2016(H28). 10. 21(金)

啓発担当者のための人権講座 (第二次案内)

この人権講座は、県内60市町村と企業の人権啓発担当者及び教育関係者、研究者、運動体の皆さんを主な対象として実施するものです。第1回の昨年は「同対審答申50年、部落地名総鑑発覚40年」をテーマとしました。今年(第2回)はテーマを「住民の人権意識調査の意義と調査結果の読み解き」として、下記のとおり実施します。

県をはじめ、市町村、地域等では、節目節目で人権意識調査や実態調査を行って施策の効果を測定しています。本研究所も調査の委託を受け、課題の分析や解決に向けた方策の可能性について提言を行ってきました。この講座では住民の人権意識を多様な切り口から考察し、今後の人権教育・啓発の課題と展望を明らかにしていきます。多くの皆様の参加をお待ちしています。

公益社団法人福岡県人権研究所

記

- ◇ 日時 2016(平成28)年10月21日(金)
9時30分～受付 10時～16時35分
- ◇ 会場 一般財団法人福岡県部落解放センター4階(右図①)
(福岡市博多区千代1丁目29-12 電(092)651-7333)
- ◇ 受講費(資料代を含む) 2000円 (研究所会員 1500円)
- ◇ 主催 公益社団法人福岡県人権研究所
- ◇ 協賛 部落解放同盟福岡県連合会
- ◇ 後援 福岡県、福岡市、北九州市、福岡県教育委員会、
福岡市教育委員会、福岡県企業同和問題推進連絡会、
福岡県人権・同和教育研究協議会
- ◇ 日程・内容



9:30 10:00 10:15 11:05 11:55 13:20 16:30 16:35

受付	第一部		昼食	第二部		開講行事
	開講行事	報告1	・休憩	説明	シンポジウム	・諸連絡

[内容]

第一部 報告1 人権意識調査の意義と結果について 加藤陽一(本研究所理事)
報告2 啓発担当者としての経験を振り返って 堀内 忠(本研究所副理事長)

第二部 シンポジウム(提起者敬称略)
提起者 池 勝 (部落解放同盟福岡市協議会書記長)
鍋山 公一 (田川市役所職員、元全国人権教育研究協議会研究専門委員)
山田 明 (九州共立大学スポーツ学部スポーツ学科准教授(生涯学習))
堤 圭史郎 (福岡県立大学人間社会学部公共社会学科准教授(社会学))

- 昼食・休憩時間及びシンポジウム途中の休憩時間に「質問等記入カード」を配付します。提出された質問・意見等について、報告者や提起者が回答する時間を設ける予定です。
- シンポジウムでは、人権意識の状況を、「差別事象」、「行政の主体性」、「若年世代の特徴」、「貧困・格差」等の視点から論議する予定です。

【問合せ先】 公益社団法人福岡県人権研究所(福岡市博多区吉塚本町13-50 福岡県吉塚合同庁舎4階)
(電話)(092)645-0388 (FAX)(092)645-0387 (E-mail) info@f-jinken.com (担当:峰司郎)

【申込方法】

当日参加もできますが、会場整理の都合上、下の申込書に必要事項を記入の上 FAX またはメールでお申込みいただくようご協力をお願いします。すでに「第一次案内」で申込みいただいている方は申込みの必要はありません。(10月14日(金)までをお願いします。)

お名前	(研究所会員・会員外)	所属	
住所	〒	E-mail	
連絡先	電話(携帯) FAX		